

野良猫の実態と、かかわる人々の奮闘を描いたドキュメント

飼い猫、野良猫、地域猫の情報満載！

みんな生きている

～飼い主のいない猫と暮らして～

(日本/2014年/カラー/ステレオ/91分/ドキュメンタリー/HDV・AVCHD)

捨て猫！野良猫から保護にいたる過程を、飼い主の視点で追いつける
猫への認識を新たにさせるドキュメンタリー映画！「(キネマ旬報評)」

猫が多い町、練馬区にすむ『私』(監督)が、9年前に娘がひろってきた子猫を育て始めたことから、つぎつぎと4匹の野良猫を保護、元野良猫との生活の中から、知らないこと、悩み、驚きを経験、ビデオカメラを手に、セミナーや地域猫の現場、野良猫にかかわるボランティア、獣医、行政の人々を取材。日本だけでなく、日本と同じ行政が犬猫殺処分をしているアメリカと、殺処분을禁止しているドイツも訪ねる。監督と猫とのほのぼのとした生活映像をベースにしているので、犬猫のハードな問題を取り上げながらも全体を通して未来を感じさせるハートウォーミングな作品となっている。

6月3日(火)より6月16日(月) 『蠍座』ロードショー
7月26日(土)よりポレポレ東中野モーニングショー
9月3日より 2014年あいち国際女性映画祭正式招待(内定)

企画・プロデュース・監督・脚本・撮影・編集は泉悦子。音楽は金子文郎。製作・配給は(有)テス企画。
泉監督は東京都出身、早稲田大学文学部演劇卒。100本以上の官公庁、企業のPRビデオの脚本、演出の実績をもつ。50歳で企業の映画基金を受け、ニューヨーク大学映画学科に短期留学。自主製作第2作目「心理学者原口鶴子の青春 100年前のコロンビア大留學生が伝えたかったこと」で、2008年山路ふみ子映画賞福祉賞を受賞。2011年「エクレールお菓子放浪記」脚本。本作品は自主製作3作目。女性たちで立ち上げた映画誌シネマジャーナルは今年で創刊27年を迎える。

2月、3月の試写会後、全国から問い合わせが殺到、4月より自主上映会を開始し、毎回満員御礼の盛況です。
劇場公開は2014年6月3日より札幌の蠍座ロードショー、東京は夏休みにあわせ7月26日よりポレポレ東中野にて公開決定。日本がいま、人も動物も幸せになる街づくりを目指し動きはじめています。
未来につながる愛がいっぱいの映画です。



資料請求、お問合せ、取材に関してはテス企画まで
〒177-0044東京都練馬区上石神井4-9-2
Tel&Fax: 03-5991-3486
E-mail: e-izumi@tessplanning.com
テス企画: <http://www.sepia.dti.ne.jp/tess/tess/>
作品 HP: <http://www.sepia.dti.ne.jp/tess/tess/cat/>
作品フェイスブック: <http://www.facebook.com/minaikicats/>



南中野地域猫の会 乳母ボランティアと人工飼育の子猫